

- 1** 設営場所を決め、インナーテントおよびフライシートを広げて下さい。



- 3** 組み上げたメインポール（すべてのセクションがシルバーのポール）をフライシート外側のスリーブ（X型）にそれぞれ通して、上方にしなせながら、両端をフライシートの裾部コーナーに装着されているアイレット（鳩目）に挿し込みます。フライシートがドーム状に立ち上がります。



- 6** フライシートの内側には、メインポールに沿った箇所に、O型リングが17か所（頂上部を含む）に装着されています。そのO型リングに、インナーテント外側に装着されているトグルをしっかりと接続します。これで、基本設営は完了です。



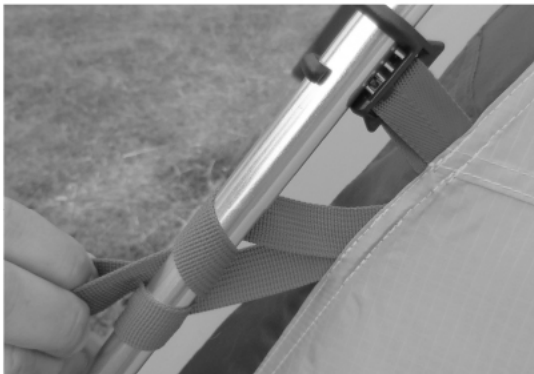
設営および撤収作業は、インナーテントのドアを少し開けて行ってください。特に設営時には、インナーテントがスムーズにドーム状に立ち上がる為に、必ず開けてください。閉めたまま作業をすると、内部に空気が入らず、縫製部やポール、パーツの破損の原因となります。



- 4** サブポールをフライシートにセットします。サブポール（ポールの両先端がREDのポール）を組み上げ、メインポールの頂上交差部に重なる様に設置し、しなせながら、フライシートの両側前室の裾部に装着されているアイレット（ドーナツ型の金属パーツ）にポール先端の凸パーツを挿し込みます。



- 7** 野外では急な強い風が吹く場合がありますので、必ず付属の張り綱を活用して設営の補強をしてください。サブポールに沿って装着されている張り綱用の長ループは、下の写真の様に、ポールに巻きつけて活用してください。



- 2** 先ず、インナーテントの底部コーナー4か所に装着されているトグルを、フライシート裏側の裾部コーナーに装着されているO型リングにしっかりと接続します。この4か所以外のトグルとO型リングは、後の手順で接続しますので、この段階では接続しないでください。



- 5** サブポールに沿ってフライシートの外側に装着されているポールクリップを、サブポールに連結します。各ポール先端の接地部分に装着されているベグ用ループ（輪）にベグを通して地面に打ち込み、テントを固定してください。



- 8** 完成です。ベグに踏いたり、張り綱に引っかかったりしてケガをする場合がありますので、十分ご注意ください。撤収の際に、インナーテントとフライシートを連結したまま撤収すれば、次回のご使用時は、ポールをセットするだけで設営が出来ます。

